

■文書館開館 15 周年■



2003年（平成15）2月1日に開館した福井県文書館は、今年度で15周年を迎えます。15周年を記念して、さまざまな取組みを行っています。みなさまのご来館をお待ちしています。

◎文書館専門講座

「ふくいの歴史資料を読み解く」第2回
「ふくいの戦国 - 若狭から見た越前 - 」

日 時：2月10日（土）
13:30～15:00

講 師：松浦 義則 氏
（福井大学名誉教授）

会 場：県立図書館多目的ホール

定 員：70名 参加無料

*事前の申込みが必要です。



▲明通寺三重塔
小浜市

戦国時代の越前と若狭は、大名による領国支配の方法、地域における寺社のあり方、朝倉氏・武田氏の最後の迎え方などについて異なる様相を呈していました。今回は関連資料の読み解きを通じて、越前と若狭の比較を行いその特徴を見出す機会とします。

◎『更級日記』を読む 第5回

日時：2月17日（土）13:30～15:00

講師：カレル・フィアラ
（文書館古典文学顧問
福井県立大学名誉教授）

会場：文書館研修室

定員：40名

*事前の申込みが必要です。

*『更級日記 現代語訳付き』原岡文字 訳注
（角川ソフィア文庫）（ISBN 978-4-04-373401-6）を用意して受講してください。



◎越前和紙で“つくろい”補修ワークショップ - 思い出の記録から古文書まで -

日 時：2月25日（日）13:30～15:00

内 容：損傷した古文書の補修（つくろい）を当館職員が実演します。作業に挑戦していただくこともできます。



会 場：図書館エントランス

*申込み不要です。

◎国立公文書館所蔵資料展示

「明治日本とふくいの軌跡」

期 間：平成30年1月20日（土）
～3月18日（日）

場 所：福井県ふるさと文学館

主 催：独立行政法人国立公文書館
福井県文書館
福井県ふるさと文学館

※ギャラリー・トークを行います。

日 時：2月25日（日）15:30～

（所蔵資料展の見どころを担当者が解説します。）

*申込み不要です。

◎福井県文書館企画展示

「明治ふくいのすがた

- 新聞と写真から - 」

期 間：平成30年1月26日（金）
～4月8日（日）

場 所：福井県文書館閲覧室

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。
電話 (0776) 33-8890 FAX (0776) 33-8891
E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■



■2月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

は休館日です

■今月の展示■

明治期から一般に拡がり始める新聞と写真。
 地域の変化を読み取ったり、生活の一面を記録したり、わたしたちにとって欠くことのできないメディアとなっていくます。
 福井県内刊行の明治期の新聞と写真から、明治ふくいの出来事と世相を見つめます。

余の生きた時代の新聞・写真が見られるぞ。

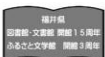


福井県文書館企画展示
 国立公文書館所蔵資料展関連
 「幕末明治福井150年博」関連事業

新聞と写真から 明治ふくいのすがた



平成30年 1月26日|金|→4月8日|日|
 福井県文書館閲覧室 開館時間 9:00~17:00 入館無料
 関連展示 会場：福井県ふるさと文学館
 国立公文書館所蔵資料展 「明治日本とふくいの軌跡」
 福井県ふるさと文学館 冬季企画展
 「明治維新150年 近代文学の夜明け」



『北陸自由新聞』1893年1月24日 個人蔵
 『南山若水』1910年 加藤竹雄家文書 A0059-01441 福井県文書館蔵